学校番号	T3017

令和８年度　学校設定教科

教科	(学) 総合	科目	(学) 産業社会と人間	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

自分の進路について、何をすればよいか目標を持ち、２年次からの選択科目で何を適しているかを学びます。さらに社会人になった際に１人で問題を解決できる知識や考え方を学ぶ。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】 産業の発展と、社会の変化について理解し勤労観や職業観の育成をする。 【思考力、判断力、表現力等】 自己の生涯にわたって学習に取組むための必要な考え方を身に付ける。 【学びに向かう力、人間性等】 豊かな社会を築くために、積極的に寄与する意欲や態度の育成をする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	授業ごとに必要な内容をプリントに記入する。 まとめや考察をプリントに記入する。	事項をまとめる力や表現力を高める。 あたえられた考察に対し、自分の考えを述べ、プリントに記入する。	それぞれの学習内容に対し、意欲的に取り組んでいる。 また、適切な発言を行っている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	日本の産業	1. 産業と1次産業 2. 経済と産業 3. 社会基盤	a:日本の産業の種類や内容について理解する。 b:なぜ、このようになったのか考察をする。 c:日本の産業のこれからについて考える。	プリントの記述	考察の内容	授業中の態度と発言
	日本の問題	1. 環境問題 2. 資源問題 3. エネルギー問題	a:日本が抱えている問題について知り、理解する。 b:なぜ、このようになったのか考察をする。 c:問題の解決とその方法について考える。			
後期	企業と起業	1. 企業 2. 起業	a:企業や起業について知り、理解する。 b:今後、どのような起業をしたり企業が必要かを考察する。 c:今後、どのような進路に進むかを考える。			
	企業と起業	1. 税金 2. 金銭管理 3. 契約 4. 人生設計 5. 履修計画	a:生活するためには、色々なお金や仕組みを知り、理解する。 b:そのためには、どの様な備えが必要か考察する。 C:豊かな人生を送るためにはどうするかを考える。			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度